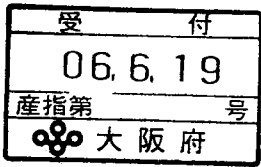


(第 1 面)

産業廃棄物処理計画書

2024年 6月 14日

大阪府知事 殿

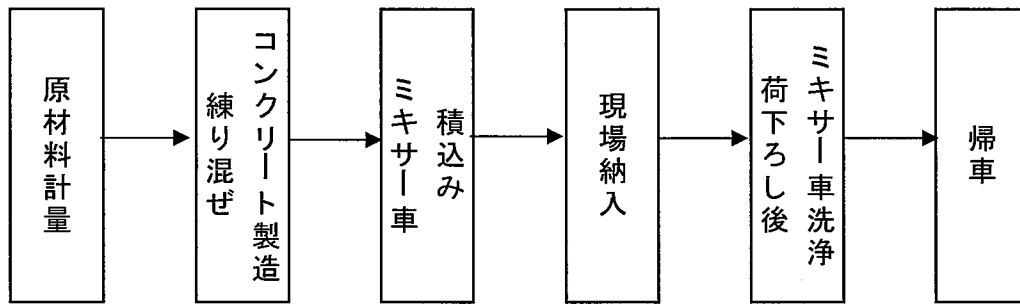


提出者
住 所 大阪府茨木市西田中町2-31
氏 名 藤原生コン(株) 代表取締役 藤原 輝之
(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)
電話番号 072-622-4988

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

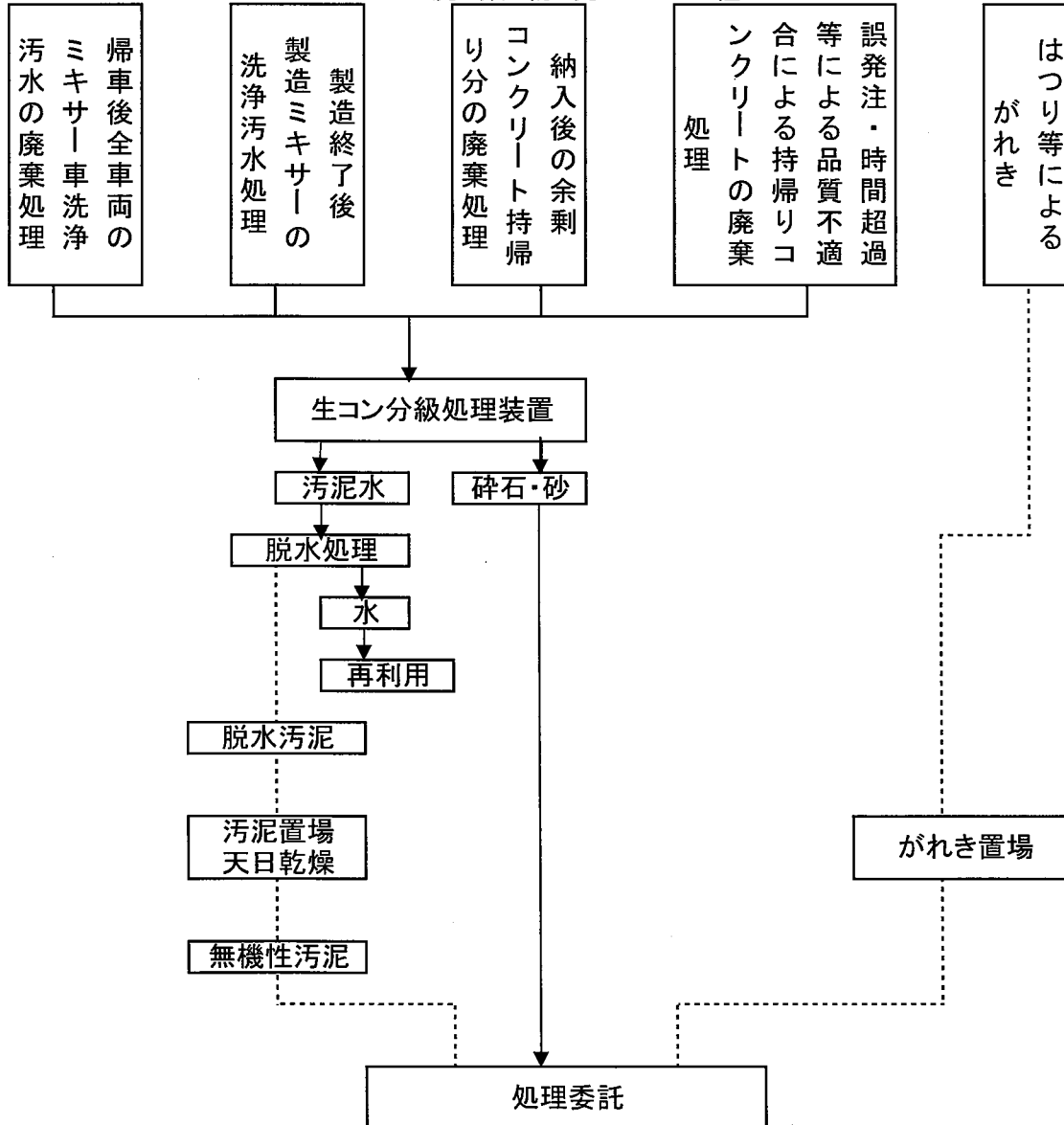
事業場の名称	藤原生コン株式会社
事業場の所在地	大阪府茨木市西田中町2-31
計画期間	2024年4月1日～2025年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	21：窯業・土石製品製造業
②事業の規模	2023年度 製品売上額： 93400 万円
③従業員数	6人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙のとおり

製造工程・産業廃棄物発生工程フロー
製造工程



原材料=碎石・砂・セメント・水・混和剤

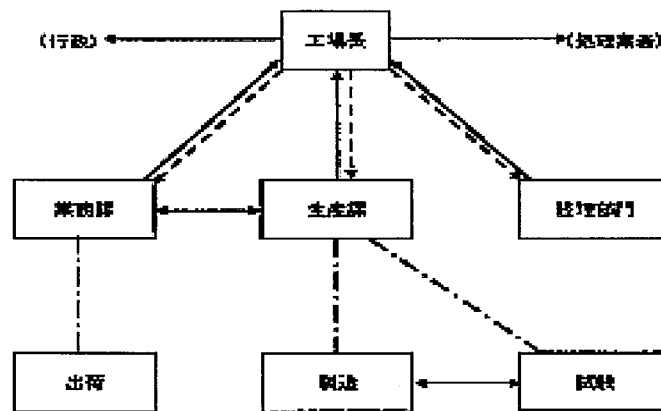
廃棄物発生工程



産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

産業廃棄物担当-----生産課



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（ 2023 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	無機性汚泥	がれき類
	排 出 量	74229 t	10 t
	（これまでに実施した取組） ・生コンクリートの納入現場の担当者と打ち合わせを行い、戻りコンを減らすよう出荷した。 ・分級処理装置により、砂と砂利を減量した。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	無機性汚泥	がれき類
	排 出 量	11625 t	10 t
	（これまでに実施した取組） 引き続き、生コンクリートの現場担当者と打ち合わせを行い、戻りコンを減らすように努力する。		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） がれき類、無機性汚泥を所定の保管場所に保管している。
②計画	（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） がれき類、無機性汚泥を所定の保管場所に保管する。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（ 2023 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	無機性汚泥	がれき類
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	0 t	0 t
	（これまでに実施した取組） 特になし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	無機性汚泥	がれき類
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	0 t	0 t
	（今後実施する予定の取組） 特になし		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（ 2023 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	無機性汚泥	がれき類
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減 量した産業廃棄物の量	67689 t	0 t
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	無機性汚泥	がれき類
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減 量した産業廃棄物の量	10695 t	0 t

（今後実施する予定の取組）
 生コンクリートの納入現場からの戻りコンなどを処理した後の汚泥水を脱水処理し産業廃棄物の減量化に努めた。
 $\text{汚泥水} \times \text{汚泥水濃度} = \text{脱水後汚泥}$
 $73575 \times 0.08 = 5886 \text{ t}$
 $\text{汚泥水} - \text{脱水後汚泥} = \text{減量した産業廃棄物の量}$
 $73575 - 5886 = 67689 \text{ t}$

（今後実施する予定の取組）
 引き続き、生コンクリートの納入現場からの戻りコンなどを処理した後の汚泥水を脱水処理し産業廃棄物の減量化を行う。
 $\text{汚泥水} \times \text{汚泥水濃度} = \text{脱水後汚泥}$
 $11625 \times 0.08 = 930 \text{ t}$
 $\text{汚泥水} - \text{脱水後汚泥} = \text{減量した産業廃棄物の量}$
 $11625 - 930 = 10695 \text{ t}$

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（ 2023 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	無機性汚泥	がれき類
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	t	t
	（これまでに実施した取組） 特になし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	無機性汚泥	がれき類
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	t
	（今後実施する予定の取組） 特になし		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（ 2023 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	無機性汚泥	がれき類
	全 処 理 委 託 量	6540 t	10 t
	優良認定処理業者 への処理委託量	0 t	0 t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t
	認定熱回収業者 への処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以 外の熱回収を行う業 者	0 t	0 t
	（これまでに実施した取組） 特になし		

	②計画	【目標】		
		産業廃棄物の種類	無機性汚泥	がれき類
		全 処 理 委 託 量	930 t	10 t
		優良認定処理業者 への処理委託量	t	t
		再生利用業者への 処 理 委 託 量	t	t
		認定熱回収業者 への処理委託量	t	t
		認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 特になし			
※事務処理欄				